

1. 本園の教育目標

【教育理念】

本園は、21世紀を生きる子どもたちに対して国際化・情報化などの激しい時代変化に対し「生きぬく力」を育てることを第2さくら体育幼稚園の教育理念とする。

【教育目標・望ましい児童像】

・元気で明るく、たくましい子ども ・きまりを守り、友達と仲良く遊ぶ子ども
 ・正しく、心のやさしい思いやりのある子ども ・よく見、よく聞き、よく話し、考える子ども

2. 本年度の重点目標と自己評価

A…よくできている B…だいたいできている C…あまりできていない D…できていない

4段階による評価 自己評価の集計結果（令和6年2月末）

重点目標	実践事項	評価（平均）
職務に対する意欲	気持ちの良い挨拶の励行、活気ある楽しい職場づくり。	A (3.9)
	幼稚園教育要領、本園の教育理念・教育方針の理解。	B (3.4)
	組織の一員としての自覚、全ての教職員との意思疎通。	A (3.9)
人権意識 要支援児配慮	教育的愛情による全ての園児・保護者への公平な接し方。	A (3.9)
	特性の把握、合理的な配慮、園児同士の好意的な関係づくり。	A (3.6)
学習指導能力	発達段階の把握と学習内容・教科目標の把握。	A (3.6)
	専門的知識・技能の活用、園児へのわかる・できる指導。	A (3.6)
	園児の考える力、発想を生かす制作や活動。	A (3.5)
	活動の展開に応じた環境の再構成。	B (3.4)
学級経営能力	園児の実態を踏まえた教室経営。	B (3.4)
	園児が学級内で快適な生活を送れるような手立て。	A (3.5)
	園児にとってふさわしい挨拶や遊び指導、適切な給食指導。	A (3.8)
	園児の学習・活動状況の把握、保護者への適切な説明。	A (3.6)
園務分掌能力	園運営上の課題や自らの役割の自覚、他教職員との連携。	A (3.5)
	日常的な安全確認、掃除・整理整頓の励行。	A (3.5)
	清潔な服装、髪形等による好印象の身だしなみの保持。	A (3.8)
	簡潔で分かりやすい電話対応、保護者への丁寧な対応。	A (3.7)

3. 所見と総合自己評価（ABCDの4段階）

<p>気持ち良い挨拶や組織の一員としての自覚などいい職場づくりに努めている。また、園児に対する教育的愛情や発達段階の把握、適切な指導にもよく努めていると答えており、幼稚園教諭としての本務に強い意欲が見られる。幼稚園教育要領、環境の再構成、教室経営の面などでやや努力が必要と答えている。これからの幼稚園教育に求められる、子供の発想を生かす学習や活動の評価はAとなっているが、やや低い値を示しており、今後の課題としていく。</p>	A (3.6)
---	---------

※A（4点）B（3点）C（2点）D（1点）で集計し、3.6点はA、3.4点はBのように評価。